生活習慣病とは? その合併症の予防のために。

心筋梗塞・脳梗塞などを起こさないために、無症状な肥満・高血圧・高脂血症・糖尿病の予防・治療が非常に重要です。

- 1. 禁煙
- 2. 食事療法
- 3. 運動療法 毎日30分間以上の有酸素運動が望ましいとされています。
- 4. 節酒 アルコールで男性20-30ml、女性10-20ml以下が適正量であり、大凡1日あたり日本酒1合、ビールで350mlの飲酒量が適正量です。 これらが守られて初めて、薬剤の効果が期待できます。

→要注意項目 基準値

身長(cm)			
	18.5-24.9		
_			
-			
	<130mmHg		
	<85mmHg		
	<110mg/dl		
	<140mg/dl		
	≦5.8%		
	$\leq 7.0 \text{mg/dl}$		
	<220mg/dl		
	< 140 mg/dl		
	≧40mg/dl		
	<150 mg/dl		

★高尿酸血症

<u>/// H// TITE / TITE</u>	
治療適応尿酸値	
痛風発作あり	7mg/dl
合併症あり	8mg/dl
すべてなし	9mg/dl

★肥満症

•	<u>= 17 47 == </u>					
	BMI (体重(kg)/身長(m)^2)					
	BMI<18.5	低体重				
	18.5≦BMI≦24.9	普通				
	25.0≦BMI≦29.9	肥満(I度)				
	30.0≦BMI≦34.9	肥満(Ⅱ度)				
	35.0≦BMI≦39.9	肥満(Ⅲ度)				
	40.0≦BMI	肥満(IV度)				

★メタボリック症候群

①必須項目

ウエスト周囲:男性≥85cm 女性≥90cm (内臓脂肪面積≥100cm2に相当)

②選択項目2項目以上

- ① 高中性脂肪血症≥150mg/dl HDLコレステロール<40mg/dl
- ② 収縮期血圧≥130mmHg 拡張期血圧≥85mmHg
- ③ 空腹時血糖≥110mg/dl

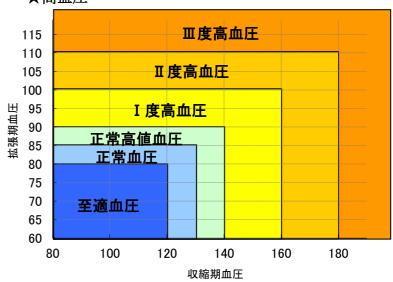
★糖尿病

下記のいずれかを満たす場合、糖尿病と診断します。

①空腹時血糖126mg/dl以上、②ブドウ糖負荷後2時間値が200mg/dl以上

<u> </u>					
指標	優	良	不十分	不良	不可
HbA1c	5.8未満	5.8-6.4	6.5-6.9	7.0-7.9	8.0以上
空腹時血糖値	80-109	110-129	130-159		160以上
食後2時間血糖値	80-139	140-179	9 180-219		220以上

★高血圧



★脂質異常症

_ 八加英天市本					
カテゴリー			脂質管理目標値(mg/dl)		
	冠動脈 疾患*	他の主要冠 危険因子 ^{**}	LDL-C	HDL-C	TG
低リスク群	なし	0	<160		
中リスク群		1	<140	≥40	/150
高リスク群		3	<120	≦40	<150
二次予防	あり		<100		

- * 冠動脈疾患とは、確定診断された心筋梗塞、狭心症とする。
- **①加齢(男性≥45歳、女性≥55歳)
 - ②高血圧、③糖尿病(耐糖能異常を含む)
 - ④喫煙、⑤冠動脈疾患の家族歴
 - ⑥低HDL血症